



白馬童子

糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより 第3号

令和2年6月25日

TEL:025-552-0042 FAX:025-552-1304 E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(HP)<http://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/> (携帯)<http://itoigawa.ed.jp/itosyo/otayori/i/>

やさしく ゆたかに たくましく 「挨拶の力」

校長 泉 豊

先日、学校に来られた方が、次のことをお話してくださいました。

—— 今日、学校から帰る糸魚川小学校の子どもたちが、『さようなら』、『こんにちは』と挨拶をしてくれました。子どもたちの挨拶のおかげで、私は今、とても幸せな気持ちになっていますよ ——

このような、実感のあるホットな心の言葉をお聞きしたということ、保護者・地域の皆様に、是非、紹介したいと思いました(子どもたちには、放送による全校集会ですでに話しました)。

私自身も今までとは違った感覚をもって、挨拶の素晴らしさを確かめることができました。



▲2年「町探検」地域の人に話を聞く

「挨拶の力」のスピノフ

当校のグランドデザインに示した「子どもに育みたい4つの資質・能力」については、前回の学校便りで紹介しました。その中の一つに「ともに生きようとする態度」があり、学校では次のことを大切に、その資質・能力を高めるよう努めています。

・人と積極的にかかわる体験と、そのときの自分を振り返る活動を繰り返すことで、人とのかかわり方を考えたり、ともに活動する楽しさを味わったりできるようにする

・いじめをしない、させない、許さない心をはぐくむ教育活動を充実させる

相手を幸せにする挨拶は、「ともに生きようとする態度」、言い換えれば「違いを認め、他者を受け入れながら一緒に活動しようとする態度」育成の基本であり要です。



▲4年「コロコロガーレ」友だちの作品で楽しむ